



Xit Base

クラウド録画対応テレビチューナー
【型番】XIT-BAS1000T

セットアップガイド

- ・かならず本書を読んでから正しく安全に使用してください。また、本書は保証書をかねてい
- ・ので、読んだ後も大切に保管しておいてください。
- ・本書で使用している画像の一部は、はめ込み合成です。
- ・本書で使用している画像は実際の画面とは異なる場合があります。
- ・セットアップについて困ったときはサポートページを確認してください。

<http://pixela.jp/bas1000tp>



©PIXELA CORPORATION.

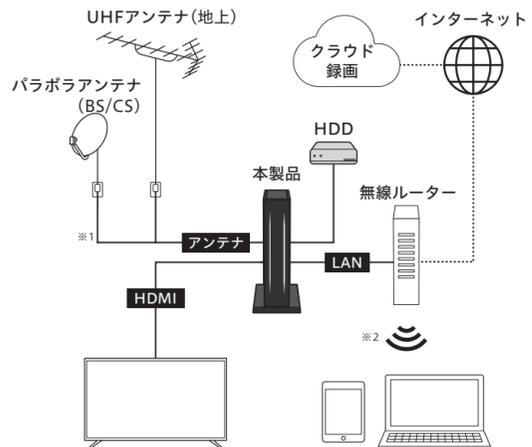
205000348-1

内容品

お使いになる前に、すべての内容品が同梱されていることを確認してください。不足や異常がある場合は、購入から2週間以内に弊社ユーザーサポートセンターにご連絡ください。

- 本体
 - HDMIケーブル (1.2m)
 - ミニB-CASカード (使用許諾契約書 添付)
 - スタンド
 - リモコン
 - LANケーブル
 - 単4乾電池×2本 (動作確認用)
 - セットアップガイド 兼 製品保証書 (本書)
 - ACアダプター
- ※本体に貼ってあるシールは、はがさないでください。
- 本製品に、アンテナ線は付属しておりませんので、別途ご用意ください。

接続の全体図



テレビで楽しむ

テレビのHDMI端子に表示してテレビ放送やコンテンツを大画面で楽しめます。

離れた場所でテレビを楽しむ

無線ルーターからお使いの機器へつなぎ、「Xit(サイト)」アプリでテレビを見れます。

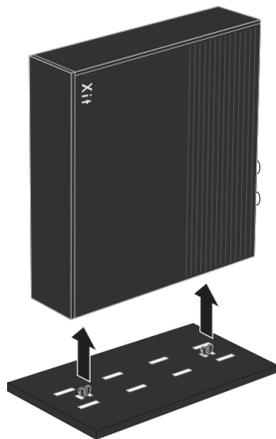
iPad/iPhone / Android / Fireタブレット / Windows / Mac

※1 ケーブルテレビをご利用の場合は、ケーブルテレビのアンテナ端子につないでください。
※2 複数の機器での同時利用はできません。

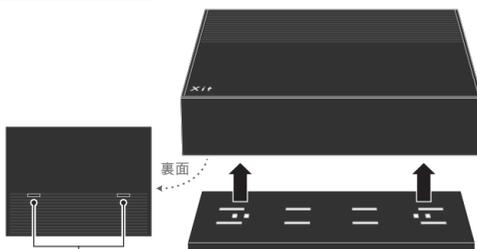
接続する

01 スタンドを取り付ける

縦向きで設置する

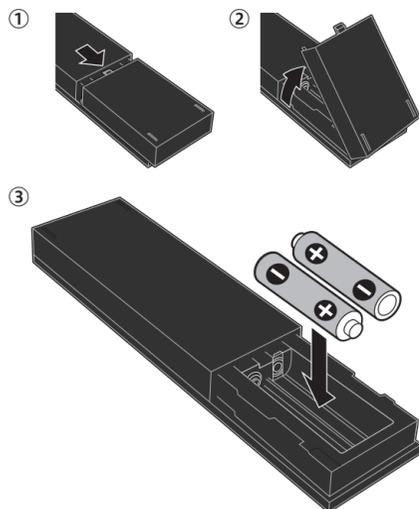


縦向きで設置する



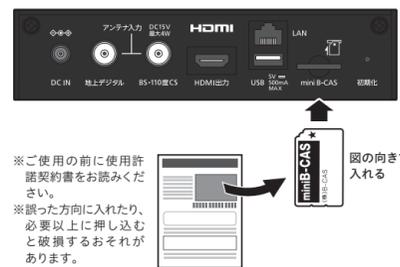
本体のスリットにある穴にスタンドのツメを差し込みます。

02 リモコンに電池を入れる



03 mini B-CASカードを挿入する

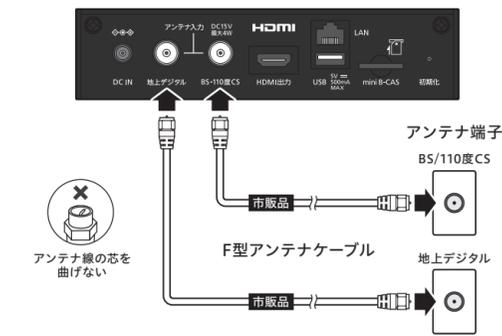
mini B-CASカードを台紙からはずして、本体に挿入します。



※ご使用前に使用許諾契約書をお読みください。
※誤った方向に入れたり、必要以上に押し込むと破損するおそれがあります。

04 アンテナケーブルを接続する

壁側のアンテナ端子と接続します。アンテナ線はF型コネクタの付いたものを別途用意してください。



お客様の環境によって、市販品の分配器や分波器が別途必要になります。くわしくはお近くの電器店または、販売店などにご相談ください。

05 お使いのルーターとつなぐ

さまざまなコンテンツをお楽しみいただくため、インターネットへの接続をおすすめします。

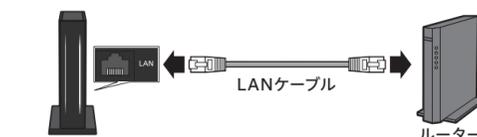
※テレビはインターネットに接続せずに視聴できます。

無線LANでつなぐ

お使いのルーターが無線LANに対応している場合は、無線でつなぐこともできます。設定の「ネットワーク設定」でアクセスポイントを設定してください。

有線LANでつなぐ

付属のLANケーブルを使って、本製品のLAN端子とお使いのルーターと接続します。



※ルーター側は「LAN」ポートにつなぎます。くわしくはお使いのルーターの取扱説明書を参照してください。

06 録画番組の保存先を設定する

クラウドに保存する

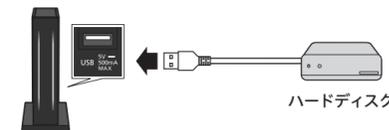
クラウドストレージに録画番組を保存し、再生することができます。本製品の初回設定が完了してから、指定のクラウドストレージを登録します。くわしくはサポートページを参照してください。

<http://pixela.jp/bas1000tp>

外付けハードディスクでつなぐ

市販品のハードディスクとUSBケーブルを別途用意し、本製品のUSB端子に接続します。

※USBハブを使わずに、直接本体とつないでください。



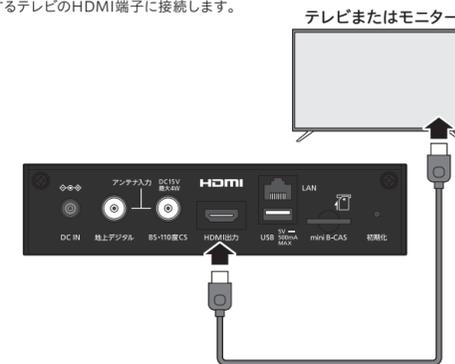
動作確認済みのハードディスク

本製品で動作を確認しているハードディスクのご使用をおすすめします。くわしくは下記URLを参照してください。

<http://pixela.jp/hdw>

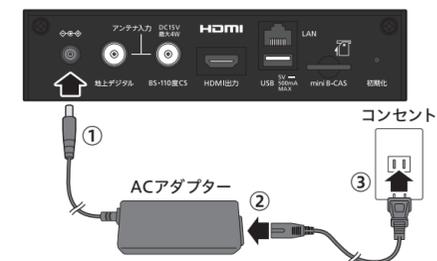
07 HDMIケーブルをつなぐ

表示するテレビのHDMI端子に接続します。



08 ACアダプターをつなぐ

ACアダプターを接続して、コンセントにさします。



09 電源を入れる



- ① テレビまたはモニターの入力を本製品を接続したHDMI入力に切り換えます。
- ② 本体の電源ランプが点灯し起動します。初回設定画面が表示されるまで、約1~2分そのままお待ちください。

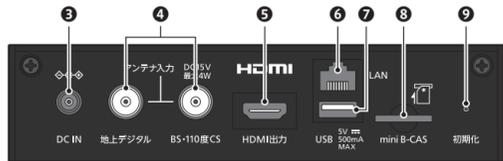
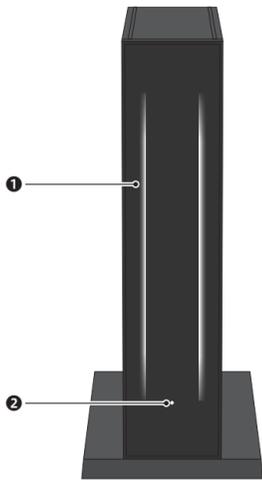
以上

画面が表示されたら、サポートページを確認しながらセットアップを進めてください。

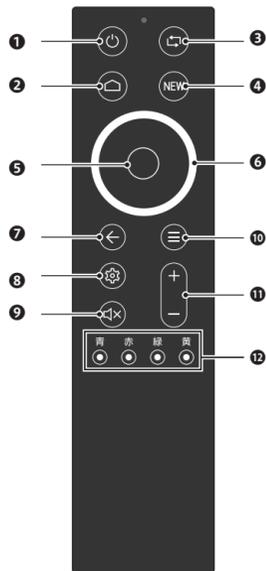
<http://pixela.jp/bas1000tp>



各部の名前



各部の名前



① 電源ランプ

チューナーの状態を示します。	
消灯 通電なし ※ファームウェアアップデート中も消灯します	
白 暗めに点灯	スタンバイ
● 点灯	起動中
● なめらかに点滅	新着の通知 (スタンバイ時)
※ 点滅	初期化完了の状態

② 録画ランプ

● 点灯	録画中
※ 点滅	ファームウェアアップデート中

③ 電源端子

④ アンテナ入力端子

⑤ HDMI出力端子

⑥ LANポート

⑦ USBポート

⑧ mini B-CASカード挿入口

⑨ 初期化ボタン

本体を初期化するときにつまようじなどを使って5秒以上押します。電源ランプが白点滅したら初期化完了です。

① 電源

本機の電源を入/切します。

② ホーム

ホーム画面を表示します。

③ 放送波切り換え

地上→BS→CS→の順に切り換えます。

④ 新着確認

新着のコンテンツを表示します。
※本機が待機状態のときは電源を入れてから表示します。

⑤ 決定

選択した項目を決定します。

⑥ 方向ボタン

画面上で項目を選びます。

⑦ 戻る

一つ前の画面に戻ります。

⑧ 設定

設定画面を表示します。

⑨ 消音

音声を消します

⑩ メニュー

メニュー画面を表示します。

⑪ 音量調整

音量のボリュームを調整します。

⑫ カラーボタン

テレビの番組表やデータ放送で割り当てられている操作を実行します。

製品仕様

外形寸法	縦置き：約 74mm (W)×160 mm (D)×178 mm (H) 横置き：約170mm (W)×160 mm (D)× 48 mm (H) ※突起部除く
質量	約420g
消費電力	最大 約18W
電源	本体：DC 12V ACアダプタ：AC 100V 50/60Hz
使用温度範囲	温度：0～40℃ 湿度：5～90%RH (結露無きこと)
チューナー数	3 ※最大2番組同時録画
対応ハードディスク容量	最大8TB
インターフェース	アンテナ入力×2(地上デジタル×1、BS・CSデジタル×1) ※BS/CSアンテナへの電源供給に対応 LAN×1 (10Base-T/100Base-TX/1000Base-T) 電源×1 (DC入力) USB2.0×1 (Type A) HDMI出力×1 (3840x2160p, 1920x1080p, 1920x1080i, 1280x720p, 720x480p, 720x480i)
無線	赤外線受信×1 Bluetooth 4.2+LE WLAN / IEEE802.11 a/b/g/n/ac
受信放送	地上デジタルテレビ放送 (ISDB-T) ※周波数変換バスループ方式対応 BS/110度CSデジタルテレビ放送 (ISDB-S)
取得規格	VCCI Class B

※無線ルーターを経由した視聴は1台までです。ただし、2番組同時に録画しているときは、録画中の番組のみ視聴できます。チャンネルを切り換えるには録画を停止してください。

※仕様および外観は性能向上やその他の理由で予告なく変更される場合があります。

最新の対応OS、推奨の動作環境に関しては、製品ページを参照してください。

<http://pixela.jp/bas1000tp>

商標

- ・Xitは日本国において株式会社ピクセラの商標です。
- ・“HDMI”、“HDMI”ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- ・Mac、iPhone、iPadはApple Inc.の商標です。
- ・iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- ・App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- ・Android およびPlay ストア、Google PlayはGoogle LLCの商標または登録商標です。
- ・Amazonは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の登録商標です。
- ・Windows® は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- ・その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。



安全上のご注意

本書では、安全にご使用いただくために次のような表示をしています。人や財産への危害、損害の発生を防ぐために表示の内容をよく理解し、本文をお読みください。

⊘ 行為を禁止する記号 / ⊕ 行為を指示する記号

⚠ 危険

以下の注意事項は、死亡または重症を負う危険性があり、その切迫の度合いが高いことを示します。

⊕	異常が発生した場合、すぐに使用を中止する。 異常な発熱、発煙、異臭などが発生した場合はすぐに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。異常が発生したときに通電し続けると、火災や故障および感電の原因になるおそれがあります。
⊘	本製品の分解・改造は絶対にしない。 火災や故障および感電やけがの原因になるおそれがあります。
⊘	本製品を濡らしたり、濡れた手で触れたりしない。 故障および感電の原因になるおそれがあります。
⊘	本体やケーブルに破損がある場合は使用しない。 破損が見られるときは使用を中止してください。感電やけがの原因になるおそれがあります。

⚠ 警告

以下の注意事項は、火災・感電・破裂などにより、死亡または重症を負う可能性があることを示します。

⊘	内部に指や物を入れない。 けがや感電、故障の原因になるおそれがあります。
⊘	重い物をせたり、強い衝撃を与えない。 火災や故障および感電やけがの原因になるおそれがあります。
⊘	上に物を被せたりして本体の通風孔をふさがない。 内部温度が上昇し、火災や故障の原因になります。
⊘	火の中に投入したり、熱器具に近づけたりして加熱しない。 火災や故障および感電やけがの原因になるおそれがあります。
⊘	雷鳴が聞こえたときは、すぐに使用を中止し、本製品に触れない。 感電の原因になります。
⊘	使用中は本体やACアダプターに長時間触れない。 やけどの原因になるおそれがあります。
⊕	かならず家庭用コンセント(100V)で使用する。 たこ足配線などコンセントや配線器具の定格を超える使い方をすると、発熱して火災の原因になるおそれがあります。
⊕	何か異常が起こったときに、すぐに電源プラグを抜けるように設置する。 異常が発生したときに通電し続けると、火災や故障および感電の原因になるおそれがあります。
⊕	以下の場合には、本体に触れずに速やかに電源プラグをコンセントから抜く。 ・異音、異臭、煙が出ているとき ・本体およびACアダプターが故障、破損しているとき ・内部に液体や異物が入ったとき ・ACアダプターが異常に熱いとき そのまま使用すると、火災および感電の原因になるおそれがあります。ACアダプターを抜くときは、やけどをしないように注意してください。
⊕	ACアダプターの取り扱いは以下の事項を守る。 ・本製品に付属のACアダプターを使用する ・抜くときは、ACアダプターの電源プラグ部分を持つ ・プラグ部分のほりや汚れは定期的には掃除する 誤った取り扱いをすると、火災や故障および感電の原因になるおそれがあります。
⊘	ACアダプターを傷つけたり加工したりしない。また、傷んだ場合は使用しない。 無理に引っ張る、曲げる、ねじる、重い物をせる、ドアなどで挟むなどすると、火災や故障および感電の原因になるおそれがあります。
⊘	他者の安全を守るため、以下のようなときや場所で使用しない。 ・心臓ペースメーカーや補聴器、その他の医療用電子機器を使用されている方がいる場合 ・無線機器の使用が禁止されている場所 ・火災報知機や自動ドアなど自動制御機器の近く ・高精度の制御や微弱な信号を扱う機器の近く 本製品の電波の影響を受け、誤作動による事故の原因になるおそれがあります。
⊕	液もれ、変色、変形、破損など、乾電池に異常のあるときは使用を中止する。 そのまま使い続けると、破裂や故障および感電の原因になるおそれがあります。
⊕	電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す。 電池を入れたままにしておく、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや腐蝕を汚損する原因になります。
⊕	電池の取り扱いには以下のことを守る。 ・単4形(1.5V)以外の電池は使用しない。 ・正しい極性(+ / -)でセットする。 ・使用推奨期限が過ぎた電池や、使い切った電池は使用しない。 ・種類の違う電池、新しい電池と使用した電池を併用しない。 ・日光や火などの過度な熱にさらさない。 液もれや破裂などによって、やけど・けがの原因になります。

⚠ 注意

以下の注意事項は、感電・その他の事故などにより、けがをしたり周辺の物品に損害を与える可能性があることを示します。

⊘	ケーブルなど、本製品の付属品を別の用途に使用しない。また、別の製品の付属品を本製品に使用しない。 火災や故障および感電の原因になるおそれがあります。
⊕	お子様やペットの届かないところに設置する。 転倒するなどして、けがの原因になるおそれがあります。
⊘	以下のような場所には設置しない。 ・直射日光が当たったり高温になりたりする場所 ・熱器具の近くなどで高温になる場所 ・風通しの悪い場所 ・水や湯気などがかかる場所 ・ほこりや、湿気、油煙の多い場所 ・可燃性、爆発性、引火性のガスがある場所 ・粉じんが発生する場所 ・振動や衝撃のある場所 ・傾斜しているなどで不安定な場所 ・船酔いや自動車の乗り物の中 ・小さなお子様の手が届く場所 火災や故障および感電やけがの原因になるおそれがあります。
⊕	本製品を移動するときは、接続している配線をすべてはずす。また、輸送中にぶついたり落としたりしないように注意する。 転倒や落下により故障やけがの原因になったり、ケーブルの端子が破損したりするおそれがあります。
⊕	屋外アンテナの設置や工事は専門業者に依頼する。 けがや感電の原因になるおそれがあります。
⊕	長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく。 プラグ部分にほこりがたまる、火災および感電の原因になるおそれがあります。
⊕	本体内部の掃除は株式会社ピクセラのユーザーサポートセンターに依頼する。 内部にほこりがたまる、火災および感電の原因になるおそれがあります。3年に1回を目安に株式会社ピクセラのユーザーサポートセンターに内部の清掃を依頼してください。

使用上のご注意

本製品について

- ・本製品は日本国内での使用を前提に設計されています。故障や感電などの事故を引き起こすおそれがありますので海外では使用しないでください。
- ・受信したコンテンツに対して制作者の著作権を侵害するような行為を行うと、著作権法に基づき罰せられることがあります。
- ・チューナー、お使いの機器、ハードディスクの故障などにより、録画および録画予約が実行できなかった場合や、録画番組が消失した場合の補償はいたしかねます。また、これらの機器を修理した場合、録画番組が再生できない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・本製品および本製品のパッケージ(緩衝材を含む)を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体の条例や規則にしたがってください。
- ・この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- ・本書に従って正しい取り扱いをしてください。(VCCI-B)

B-CASカードの取り扱いについて

- ・B-CASカードは必要のないかぎり本体から抜かないでください。B-CASカードを本製品から取り出す必要があるときは、本製品の電源プラグをコンセントから抜いた後に取り出してください。また、取り付けるときは、B-CASカードをさしてからコンセントにつないでください。
- ・B-CASカードを紛失・破損などした場合は、B-CASカードのカスタマーセンターにお問い合わせください。

電波について

- ・本製品は2.4GHz帯および5GHz帯の電波を使用しています。本製品の使用周波数等では、同じ周波数の無線機器や、電子レンジなどの電子機器、工場、製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局および特定小電力局が運用されています。
- ・本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉が発生した場合、速やかに本製品の使用を中止してください。
- ・本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉が発生した場合など、何かお困りのときは、株式会社ピクセラのユーザーサポートセンターへお問い合わせください。
- ・本製品と通信機器との通信距離は、使用環境(建物の構造・材質・障害物、設置状況、電波状況など)により異なります。また、映像にノイズが入ったり、通信できなくなったりする可能性があります。
- ・本製品は技術基準適合証明を受けた特定無線装置です。無線機器を分解して使用すると、法律で罰せられることがあります。
- ・本製品のIEEE802.11a/n/acは5GHz帯(W52、W53、W56)の周波数を使用しています。
- ・法令により本製品の5GHz帯の無線装置を屋外で使用することは禁止されています。



- ①使用周波数帯域が2.4GHzであることを表します。
- ②DS-SS変調方式で、干渉距離が40m以下であることを表します。
- ③OFDM変調方式で、干渉距離が40m以下であることを表します。
- ④全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。
- ⑤FH-SS変調方式で、干渉距離が10m以下であることを表します。
- ⑥その他の変調方式で、干渉距離が40m以下であることを表します。
- ⑦全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを表します。

IEEE802.11b/g/n

IEEE802.11a/n/ac

W52 W53 W56

5GHz帯は屋外利用禁止です。

お問い合わせ先

本製品や操作方法についてのご質問・ご相談

■ お問い合わせページ

メールでのお問い合わせや、製品のQ&Aなどは、こちらをご覧ください。

<http://pixela.jp/contact>

■ 電話での問い合わせ

受付時間：10時から18時(年末年始、祝日除く)

固定電話をご利用の場合 **0120-727-231** (無料)

携帯電話をご利用の場合 **050-5490-7191** (有料)

製品の詳しい情報や最新情報については弊社ホームページを確認してください
<http://www.pixela.co.jp/>

株式会社ピクセラ

製品保証書

本製品は当社品質検査に合格したものです。万一、保証期間内での正常な使用状態にもかかわらず、製品故障が発生した場合、本書記載の保証規定に基づき無償修理・交換を行います。この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無償修理・交換をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製品名	Xit Base クラウド録画対応テレビチューナー
製品型番	XIT-BAS1000T
製造番号	※本体に記載の製造番号を記入。
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	本体： 1 年 (お買い上げ日より)
取扱販売店名・住所・電話番号	
【販売店様へ】 お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号をご記入のうえ、お客様に本書をお渡しいただきます。	

- ・保証期間内において、取扱説明書(電子マニュアル含む)等にしがった正常な使用状態にもかかわらず、故障が発生した場合、保証規定に基づき無償修理及び交換をいたします。故障発生の場合には、まず、お買い上げの販売店または弊社ユーザーサポートセンターへお問い合わせください。
- ・保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または弊社ユーザーサポートセンターへお問い合わせください。
- ・お買い上げ年月日、販売店名の記入捺印がない場合は、別途、購入日を証明する書類(レシート、納品書等)の添付が必要となります。ご確認のうえ、記入捺印のない場合は、販売店にお問い合わせください。
- ・本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。
- ・本保証書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

保証規定

1. 保証期間内であっても次の場合は有償修理となります。また、本書並びに製品付属の取扱説明書(電子マニュアル含む)等に別途記載されている場合には、その保証規定にしたがい有償での修理・交換となりますのでご注意ください。
 - a) お買い上げ年月日が確認できない場合、また、販売店名、販売店記入のない場合(オンライン購入の場合は、お買い上げ日を証明する書類(納品書等)が必要になります)
 - b) 本保証書の提示がない場合、また保証書を書き換えた、所定事項に記入がない場合
 - c) お取扱いの不備、操作上の誤り、他の機器との誤った接続、弊社によらない修理や改造による故障および損傷
 - d) お買い上げ後の輸送、移動時の取り扱いが不適当なために生じた故障および損傷
 - e) 火災、風水害、地震などの天災、異常電圧による故障および損傷
 - f) 使用中、ケース等に生じる傷などの外観上の変化
 - g) 付属品を取り替えた場合
 - h) 製品本体を除く付属品の故障および損傷
2. 保証期間内でも製品を弊社へ送付された場合の送料および諸掛りにつきましては、お客様の負担となります。なお、送付の際は適切な梱包のうえ、紛失防止のために受け渡しの確認できる手段(簡易書留や宅配など)をご利用ください。
3. 本製品の故障および故障状態での使用により生じた直接、間接の損害につきましては、弊社はその責任を負いかねます。
4. 修理受付後、弊社において障害が再現できない場合は、修理・交換をいたしかねる場合があります。
5. 修理によって交換された不良品の所有権は、当社に帰属するものとし、交換した部品に関するデータ等の内容については一切の責を負わないものとします。
6. 保証期間経過後の修理につきましては、やむを得ない事情により、お客様へ事前通知なしに使用部品などを変更する場合があります。
7. 修理や交換の際、当社の品質基準に適合した再利用品や部品を使用する場合があります。